

味の素グループ サステナビリティ諮問会議 委員のみなさまへ
ー 第四回諮問会議開催にあたりー

2021年4月にスタートしたサステナビリティ諮問会議も、いよいよ第4回の最終フェーズを迎えることになりました。これまでの本会議および複数回の事前・事後セッションを経て、マテリアリティ答申の形が見えてきましたのは、委員の皆様からいただきましたご意見、費やしていただいた時間、ご尽力のおかげと改めて感謝申し上げます。特に、最終回となる第4回に向けては、大変お忙しい皆様から、かつてないほど長いお時間を割いていただき、お詫び申し上げますとともに御礼申し上げます。

2022年4月の第3回会議以降、複数回の個別セッションにて、委員の皆様から、それぞれの専門性に基づき、代表するステークホルダーの視点から、2050年まで味の素グループが成長し、存在し続けるためには、味の素グループに期待したいこと、要求したいことをお聞かせいただき、それらに基づく議論を経て、マテリアリティのグランドデザインを一緒に作り上げてまいりました。

第4回会議では、この活動の最終フェーズとして、将来に向けた持続可能な価値創造のための味の素グループの戦略に必要なマテリアリティに関して、最終確認をすることを目標としています。そのため、本レターに添付して答申のドラフトをお送りします。

第4回サステナビリティ諮問会議に皆様をお迎えし、一緒に私たちのサステナビリティイニシアティブの最終フェーズに臨むこの機会を楽しみにしています。

2022年10月21日

味の素株式会社

取締役 代表執行役社長 最高経営責任者

藤江 太郎

味の素グループ サステナビリティ諮問会議

議長

スコット デイヴィス